



平成 25 年 8 月 13 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ  
代 表 取 締 役 社 長 狩 野 仁 志  
( J A S D A Q ・ コ ー ド 3 8 0 7 )  
問 い 合 わ せ 先 :  
取 締 役 管 理 部 長 松 崎 祐 之  
電 話 番 号 0 3 ( 5 7 7 4 ) 2 4 4 0 ( 代 表 )

平成 25 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 ( 累 計 ) 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異  
及 び 営 業 外 収 益 、 特 別 利 益 の 発 生 に 関 す る お 知 ら せ

平成 25 年 4 月 15 日 に 公 表 い た し ま し た 平 成 25 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と 本 日 公 表 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ た こ と 、 並 び に 営 業 外 収 益 及 び 特 別 利 益 が 発 生 し ま し た の で 、 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す 。

記

- (1) 平成 25 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 ( 平 成 25 年 1 月 1 日 ~ 平 成 25 年 6 月 30 日 ) の 連 結 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	連 結 四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
	百 万 円	百 万 円	百 万 円	百 万 円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	3,789	207	240	140	20.23
今 回 実 績 ( B )	2,968	133	247	193	27.86
増 減 額 ( B - A )	▲ 820	▲ 73	7	53	-
増 減 率 ( % )	▲ 21.7	▲ 35.4	3.1	38.0	-
( ご 参 考 ) 前 期 第 2 四 半 期 実 績 ( 平 成 24 年 12 月 期 第 2 四 半 期 )	1,209	37	56	58	8.45

(注) 当社は、平成 25 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株につき、普通株式 100 株の株式分割を実施したことにより、1 株当たり四半期純利益の算定につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算出しております。

- (2) 差異が生じた理由

売上高においては、デバイス事業において、通信端末機器等の一部納品が第 3 四半期以降にずれ込んだこと等により、売上高は予想数値を 820 百万円下回る 2,968 百万円 ( 予想数値比 21.7%減 ) となりました。

営業損益におきましては、当社グループ各社の効率化による販売管理費の削減等の取り組みに加え、デバイス事業における売上総利益率の改善や支払条件の見直しによる仕入原価の削

減効果等により、売上総利益率が向上したものの、当初予想値には届かず、営業利益 133 百万円（予想数値比 35.4%減）となりました。

経常損益は、デバイス事業におきまして、仕入原価安定策の一環として取り組んだデリバティブ取引（外国為替証拠金取引）が奏功し、為替差益等の営業外収益 129 百万円を計上したことにより、予想値を上回る経常利益 247 百万円（予想数値比 3.1%増）となりました。

四半期純損益におきましては、特別利益として持分変動利益 71 百万円を計上したことにより、予想数値を 53 百万円上回る四半期純利益 193 百万円（予想数値比 38.0%増）となりました。

## 2. 営業外収益（為替差益）の計上

平成 25 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間において、為替相場の変動による為替差益 115 百万円を計上いたしました。

## 3. 特別利益（持分変動利益）の計上

平成 25 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間において、子会社株式の持分変動による持分変動利益 71 百万円を計上いたしました。

（ご参考）平成 25 年 12 月期連結業績予想数値（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	連結 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
連結業績予想	8,240	643	727	430	61.89

以 上